

第2回

日本学校教育学会・実践研究委員会主催

オープン実践研究会

テーマ

地域とつながる教育実践 ～子どもを育む探究活動のかたち～

開催日時

6月4日(日)

14:00～16:00

日本学校教育学会実践研究委員会では、オープン実践研究会を開催して、学会会員以外の学校現場の実践者や研究者が共に語り合い、優れた実践を目指す活動を展開しています。

第2回オープン実践研究会は上記のテーマで、小学校から高校までの「総合的な学習(探究)の時間」を中心に、地域と連携しながらどのように子どもを育む探究活動を実践していけばよいのかについて、一緒に議論を深めていきたいと考えております。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

■ 実施方法 ZOOMによるオンラインミーティング

■ 参加者定員 先着 50名まで ※参加費無料

■ コーディネーター 湯澤 卓 (富山国際大学)

- 実践発表者
- 【1】「地域とヨコの関係でつながり、生まれる探究活動」
倉又 圭佑 (上越市立大町小学校)
 - 【2】「地域発信による大崎町SDGsに関する教材開発プロジェクト！」
金ヶ江 俊春 (大崎町教育委員会)
 - 【3】「モヤモヤからワクワクへ
～「仲間」・「地域」・「世界」を触媒とした「問い」の醸成～」
水本 祐之 (奈良県立国際中学校・高等学校)

■ 総括 多田 孝志 (金沢学院大学：元日本学校教育学会会長)



参加のお申込はこちらから

■ 参加方法 ◎以下のURL、または右下のQRコードから 5月31日(水) までにお申し込みください。

参加申込フォーム→ <https://forms.gle/r9unoBPcMSNYNoBg7>

※ 申込完了後、研究会前日までにZOOMのURLをメールでお送りいたします。

※ なお、ZOOM研究会を記録用として録画させていただきますことをご了承ください。



■ 問い合わせ先

実践研究委員会委員長 中山 博夫 (目白大学) nakayama@mejiro.ac.jp